



「大阪都構想」 市議会の強行採決に抗議 小澤理事長が談話を発表

大阪市議会で「大阪都構想」の協定書が3日に可決されたことを受け、小澤力理事長は採決に抗議する談話を9日に発表した。全文は次のとおり。

協会は住民の命と生活を守るために、保健所の体制強化やPCR検査の拡充、家計への支援、医療機関への財政支援など、コロナ対策に集中して取り組むよう再三にわたって要

求している。市会では争点になった「都構想」の財政シミュレーションでは、市は最後までコロナ禍による影響を反映しなかった。それどころか、大阪メトロの収益を上

乗せし、市営プールやこども子育てプラザなどの廃止・削減を盛り込み、恣意的な数字の操作で黒字を強調した。収支不足や住民サービスの低下は明らかであり、「都構想」の破綻があらわになって

いる。Rなど夢洲巨大開発につき込むことに尽きる。インバウンド頼みの大型開発は、もはや成り立たないことは明らかだ。

健康、生活を第一に守る市政に変えることだ。住民投票へ向け「大阪都構想」より「コロナ対策」を願う幅広い市民・団体と連携し、「都構想」に再び「ノー」の審判を下すために総力を挙げる決意を表明する。

住民投票で「ノー」の審判を

望してきた。「都構想」よりコロナ対策を願う市民の声を向けて、莫大な予算と時間を住民投票に費やすことは許されない。改めて住民投票の中止を求めるとともに、「都構想」の撤回を訴えた

なる。4つの特別区に解体されれば、従来の財源の64%が大阪府に吸い上げられ、住民サービスの削減は避けられない。

「都構想」の狙いは、大阪市の財源と権限を使ってカジノ・I

して切り捨てられてきた公立病院や公衆衛生研究所、福祉医療費助成などの重要性が改めて認識され、維新政治の誤りを明らかにした。いま大阪に求められるのは、「都構想」ではなく、市民の命と健康、生活を第一に守る市政に変えることだ。



臨床学術部

苦手な部位を練習

バキュームテクニックを開催

臨床学術部は8月29日、実習講座「バキュームテクニック」をどみもと歯科医院（港区）で開催し、15人が参加した（写真）。富本昌之氏（協会副理事長）と衛生士が講師を務めた。富本氏は「助手さんには、治療に集中している歯科医師と、患者さんの橋渡しをしてほしい。週明けからの診療に活かせるよう、質問や相談して有意義な時間としてほしい」と述べた。

バキュームの基本操作などを学び、班に分かれ医師・アシスタント・患者のそれぞれを経験する相互実習を行った。バキュームの当てる方・姿勢、禁忌部位を



接遇について解説する水原道子氏
8月30日、M&Dホール

ターになってもらうために、患者をフアンにすることが重要」と強調。接遇は、一人ひとりに関心を持ち、患者の状

況を観察し、共感し、言葉をかけることが大切であると解説した。助手編では西川真二臨床学術部員が講師を務め、保険制度の概要やう蝕、歯周治療の流れ等を、クイズを交えながら受付や助手に必要な基礎知識を解説した。

衛生士編では、う蝕や歯周治療、フロケア・患者の意識付けなどを解説。ワークショップを実施し、グループに分かれて症例について治療計画を考察した。

参加者からは、「漠然としていた治療の流れを学ぶことができてよかった（助手）」、「症例をもとに具体的な解説がわかりやすかった（衛生士）」などの感想が寄せられた。

接遇・治療の流れ学ぶ 新人スタッフ総合講座

臨床学術部は8月30日、新人スタッフ総合講座を開催し、スタッフら53人が参加した。午前は水原道子氏（元大手前短期大学教授）を講師に、

接遇マナー研修を実施。午後は助手編と衛生士編に分かれ、各職種に必要な基礎知識を学んだ。

水原氏は「接遇とは患者に安心と納得を届けること。リピーターになってもらうために、患者をフアンにすることが重要」と強調。接遇は、一人ひとりに関心を持ち、患者の状

況を観察し、共感し、言葉をかけることが大切であると解説した。

助手編では西川真二臨床学術部員が講師を務め、保険制度の概要やう蝕、歯周治療の流れ等を、クイズを交えながら受付や助手に必要な基礎知識を解説した。

衛生士編では、う蝕や歯周治療、フロケア・患者の意識付けなどを解説。ワークショップを実施し、グループに分かれて症例について治療計画を考察した。

参加者からは、「漠然としていた治療の流れを学ぶことができてよかった（助手）」、「症例をもとに具体的な解説がわかりやすかった（衛生士）」などの感想が寄せられた。

【提出書類】
・大阪府宛実績報告書（様式第8号）
・実績報告書（様式第7号）
・慰労金を職員等に給付した際の証憑（写し可）
・要した振込み手数料にかかる証憑（写し可）
【提出期限】
・従業員等へ慰労金の給付が完了した後おおよそ1カ月以内
【問い合わせ先】
大阪府慰労金交付事業コールセンター（平日9時から18時まで）
①TEL 050-3161-6019
②TEL 06-7166-9988

お申し込みは HP osk-net.org 電話 06-6568-7731 ファクス 06-6568-0564

協会行事案内

新型コロナウイルス感染症対策本部
大阪府南部地区・同東部地区共催講習会
国際的に重要なウイルス感染症
日時 9月26日（土）午後6時30分～8時30分
会場 M&Dホール（保険医会館東隣り）
講師 川端重忠氏（大阪大学大学院歯学研究科教授）
会費 会員・スタッフ無料、未入会勤務医1万円
定員 60人
市民講座
飲み込む力！今からはじめる『のど』トレーニング
日時 10月18日（日）午前10時30分～午後0時30分
会場 M&Dホール（保険医会館東隣り）
講師 浦長瀬昌宏氏（神鋼記念病院耳鼻咽喉科科長）
会費 無料 定員 60人
大阪市西部・南部地区スタッフ対象講習会
医療接遇研修
日時 10月18日（日）午前10時～午後1時
会場 保険医会館5階
講師 吉田富貴子氏（接遇マナーインストラクター）
会費 会員院所スタッフ3千円 定員 20人

大阪府歯科保険医協会／女性医師・歯科医師の会
第27回 余技展
日時 11月12日（木）～11月17日（火）
11時～18時 最終日は12時まで
会場 谷町九丁目 ホルベインギャラリー
（大阪市中央区上汐2-2-5）
作品種別 絵画、書、写真、彫刻など日常的に取り組まれている作品
問い合わせ 06-6568-7731（担当・町原）
※10月12日まで展示作品を募集しています

新型コロナウイルス感染拡大により中止する場合は、紙面等でご案内します。

無料相談
法律 10月5日（月）午後2時～4時
雇用 10月15日（木）午後2時～4時
税務 10月21日（水）午後2時～5時
※会場は保険医会館。1週間前までに要申し込み
未入会者とは、会員院所に勤める未入会勤務医です
※協会行事などを本紙等で報道・紹介するため、講習会などの写真で個人が特定されることがありますが、趣旨をご理解の上、ご了承ください。また、講習会でのビデオ撮影や録音はお断りします。

毎月更新 大阪府歯科保険医協会

求人情報サイト

- ▷協会HPから申し込み
- ▷費用は3カ月で1万円

※協会は情報提供のみです。



http://osk-net.org/job/

参加ご希望の方は、必ず事前にお申し込み下さい。M&Dホールは保険医会館東隣りです。